

## 住宅金融公庫

## 民間企業仮定貸借対照表

(平成13年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	1,039,747,400,019	借入金	74,853,314,000,000
現金	1,529,886	借入金	74,853,314,000,000
預け金	1,039,745,870,133	債券	1,797,655,250,000
買現先勘定	6,097,383,100	その他負債	773,040,875,517
貸出金	75,922,073,841,593	未払費用	742,805,247,200
手形貸付	909,303,876,594	未経過保険料	12,600,004,661
証書貸付	75,012,769,964,999	支払備金	5,775,232,264
その他資産	312,687,806,414	その他の負債	11,860,391,392
未収収益	257,818,621,707	賞与引当金	532,995,038
債券発行差金	51,016,508,238	退職給付引当金	22,205,346,599
その他の資産	3,852,676,469	負債の部合計	77,446,748,467,154
動産不動産	18,463,579,495	(資本の部)	
土地建物動産	21,425,134,445	資本金	166,200,000,000
減価償却累計額	3,434,939,550	政府出資金	166,200,000,000
建設仮払金	283,059,000	欠損金	13,561,962,241
保証金権利金	190,325,600	任意積立金	1,257,097,694
特別損失金	341,400,000,000	住宅融資保険積立金	1,257,097,694
貸倒引当金	41,083,505,708	前期繰越利益金	19,449,030,459
		当期損失金	34,268,090,394
		資本の部合計	152,638,037,759
資産の部合計	77,599,386,504,913	負債及び資本の部合計	77,599,386,504,913

## 2 現行財務諸表と民間企業仮定財務諸表との比較

現行財務諸表と民間企業仮定損益計算書及び民間企業仮定貸借対照表との最大の相違点は、有料道路事業について、減価償却及び除却を実施し、償還準備金を計上せず、当期利益金や剰余金を計上していることです。

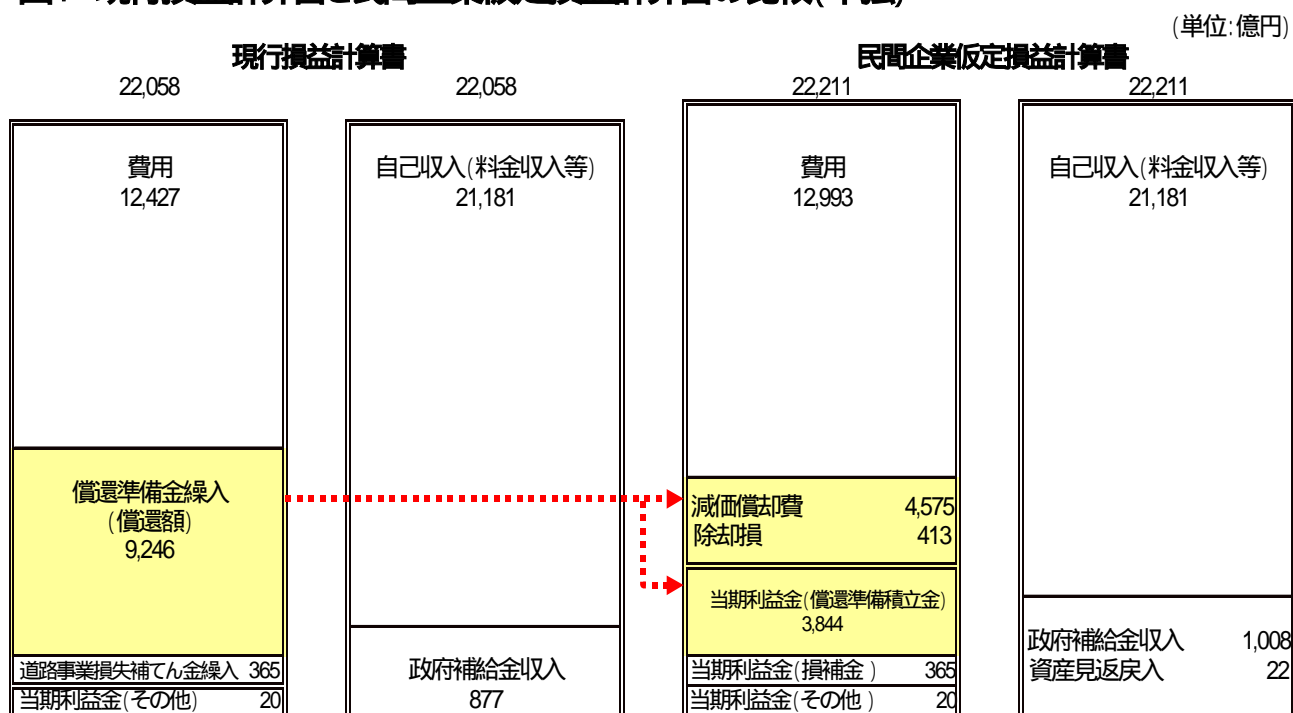
なお、JHの有料道路事業において、このような会計処理を行ったとしても、当期利益金に減価償却費と除却損を加算するなどした額(現行の償還準備金繰入の額)は全て借入金の償還に充てられるため、償還額、償還状況やその見通しは変わりません。

### 損益計算書

民間企業仮定損益計算書では、費用の部で減価償却費と除却損などを新たに計上し、現行の償還準備金繰入は計上せず、現行の償還準備金繰入から減価償却費と除却損を控除するなどした額を当期利益金(償還準備積立金)に計上しています。

JHの有料道路事業においては、当期利益金(償還準備積立金)に減価償却費と除却損を加算するなどした額(現行の償還準備金繰入の額)が、全て借入金の償還に充てられることとなります。

図1 現行損益計算書と民間企業仮定損益計算書の比較(単独)



(注) 当期利益金(償還準備積立金)3,844 億円は、現行の償還準備金繰入 9,246 億円から減価償却費 4,575 億円、除却損 413 億円及び費用の増分 565 億円(無料開放道路の除却損 554 億円、年金積立不足額 34 億円など)を控除したものに、収入の増加分 152 億円(政府補給金受入超過額 130 億円や国庫補助金等で取得した資産にかかる減価償却費相当額 22 億円)を加えたものです。

## 貸借対照表

民間企業仮定貸借対照表では、資産の部で道路資産が減価償却累計額と除却累計額の合計額分だけ減額し、負債の部で現行の償還準備金を計上せず、現行の償還準備金から減価償却累計額と除却累計額の合計額分だけ減額するなどした額を剰余金(償還準備積立金)に計上しています。

JHの有料道路事業においては、剰余金(償還準備積立金)に減価償却累計額と除却累計額を加算するなどした額(現行の償還準備金の額)が、借入金の償還額の累計額となります。

図2 現行貸借対照表と民間企業仮定貸借対照表の比較(単独)

(単位:億円)

現行貸借対照表		民間企業仮定貸借対照表	
392,644	392,644	335,199	335,199
道路資産 (借入金・出資金総額) 339,581	負債 274,259	道路資産 282,005	負債 274,109
	償還準備金 (償還額の累計) 94,919	その他の資産 53,194	資本金 19,801
その他の資産 53,063	道路事業損失補てん引当金 3,337	(減価償却累計額 + 除却累計額) 57,576	剰余金(償還準備積立金) 37,449
	資本金 19,801		剰余金(損補金) 3,337
	剰余金(その他) 328		剰余金(その他) 503
			減価償却累計額 48,398
			除却損累計額 9,178

(注)剰余金(償還準備積立金)37,449億円は、現行の償還準備金94,919億円から減価償却累計額48,398億円と除却累計額9,178億円を控除したものに、負債の減額分106億円を加えたものです。(負債の減額分は、年金積立不足額111億円、賞与引当金11億円など計158億円の負債の増加を上回って、政府補給金受入超過額136億円や国庫補助金等で取得した資産にかかる減価償却累計相当額129億円の計265億円の負債の減少があったことによるものです。)

また、剰余金(その他)503億円は、現行の剰余金(その他)328億円に、国庫補助金等で取得した非償却資産の用地費相当額175億円を資本剰余金として加えたものです。